

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム マイライフ

## 目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 03 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事を楽しむことのできる支援	食事は、利用者にとって、一番の楽しみであるが、現在配食サービスを利用し、食事を残す利用者も多いので、検食を実施し、味、彩り、盛り付け、形状等をはっきりと記録し、配食センターの調理技術の向上に取り組む。	曜日を決めて、利用者と職員と一緒に下拵えや、調理、味見、配膳、後片付け等を行い、利用者の残存能力を引き出し、利用者と職員と一緒に食べて、つくる喜びと、食べる楽しみに繋がる、食事の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
2		職員の質の向上と質の確保	人柄の良い職員が多いので、チームワークも整っているが、介護技術の差があるのでどの職員が、利用者に介護を実施しても、同じサービスの提供が受けられるように、職員の介護力を強化していく。	外部の研修会に職員を交代で派遣し、刺激を受けて、意識の高揚を図り、介護について真剣に学び、報告会で、職員全員が知識を共有し、職員一人ひとりが介護技術を向上し、利用者の喜びに繋がる介護の実践に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。